



しあわせ信州

ながのけんたぶんかきょうせいすいしんげっかんとくべつきかく
長野県多文化共生推進月間特別企画

(一財)自治体国際化協会助成事業
多文化共生のまちづくり促進事業

多文化共生推進シンポジウム

～外国籍の方々がもたらす多様性を活かした地域づくり～

き ちようこうえん
基調講演



二つの国を生きる ということ

よこやま
横山 ルッカス 氏
ブルデンシャル生命保険(株) ライフプランナー



にちじ
日時

2015.7.12.SUN
10:00-12:25 (9:30.OPEN)

◎プロフィール

ブラジル生まれ。5歳のときに
日本に移住。日本の大学卒業
後、長野市で活躍中。

かいじょう
会場

しんしゅうだいがく まつもと
信州大学 松本キャンパス 経済学部 人文・経済校舎 第1講義室
ながのけんまつもと しあさひ
長野県松本市旭 3-1-1

※会場までは、公共交通機関(電車・バス)でお越しください。
無料駐車場のご用意はございません。



●パネルディスカッション

【コーディネーター】山脇 啓造 氏(明治大学教授)

【パネリスト】

仁田 知樹 氏、堀 永乃 氏

丸山 文 氏、横山 ルッカス 氏

主催 長野県 国際課 後援 (公財)長野県国際化協会

お問い合わせ先：長野県 国際課 〒380-8570 長野市大字南長野字幅下 692-2
担当 赤羽(あかはね) TEL:026-235-7165
FAX:026-232-1644 E-mail:kokusai@pref.nagano.lg.jp

【参加申込み方法】

裏面の参加申込書に記入の上、FAX、郵送、E-mailにてお申し込みください。定員(250名)になりしだい、受付終了とさせていただきます。※E-mailでお申し込みの場合は、必ず件名に「『多文化共生推進シンポジウム』参加申込み」と入れてください。

～^{ぜんたい}全体プログラム～

- 9:30 受付開始^{うけつけかいし}
- 10:00 開演^{かいえん}
- 10:05 ～ 10:45 基調講演^{きちょうこうえん}
- 『^{ふた}二つの国^{くに}を生きる^いということ』
- ^{よこやま}横山 ルukas氏 プルデンシャル生命保険(株)ライフプランナー
- 10:45 ～ 10:55 休憩^{きゅうけい}
- 10:55 ～ 12:25 パネルディスカッション
- 『^{さまざま}様々な国^{くに}の人々^{ひと}が暮らす^く社会^{しゃかい}の魅力^{みりょく}とは』
- 【コーディネーター】^{やまわき}山脇 啓造^{けいぞう}氏 明治大学教授
- 【パネリスト】^{にった}仁田 知樹^{ともき}氏 駒ヶ根青年海外協力隊訓練所長
- ^{ほり}堀 永乃^{ひさの}氏 (一社)グローバル人財サポート浜松 代表理事
- ^{まるやま}丸山 文^{ふみ}氏 松本市多文化共生プラザ コーディネーター
- ^{よこやま}横山 ルukas氏 プルデンシャル生命保険(株) ライフプランナー

参考^{さんこう} 午後は外国籍県民の方向けの講座を開催します^{かいさい}

会場^{かいじょう} M ウイング (松本市中央 1-18-1)

14:00 ～ 15:30 ① 防災研修会^{ぼうさいけんしゅうかい} 講演^{こうえん} 「防災リーダーに求められること」^{ぼうさい}

講師^{こうし} NPO タブマネ ^{たか}高木 ^{かずひこ}和彦 副代表理事

お申込みはこちらから▶ URL:<http://www.pref.nagano.lg.jp/kokusai/sangyo/kokusai/tabunka/tabunka/keyperson.html>

13:30 ～ 16:30 ② バイリンガル日本語指導者育成講座 (既に 5 月より開始)^{にほんご しどうしゃいくせいこうざ}

13:30 ～ 16:30 ③ 行政相談会 (※ 対象は外国籍県民のみとなります。25 分 / 人 要予約)^{ぎょうせいそうだんかい}

お申込みはこちらから▶ URL:<http://www.pref.nagano.lg.jp/kokusai/sangyo/kokusai/tabunka/tabunka/horitsu-02.html>

参加申込書^{さんかもうしこみしょ}

◎送信先：長野県県民文化部国際課 FAX:026-232-1644 E-mail: kokusai@pref.nagano.lg.jp

氏名 ^{しめい}	(ふりがな)		
連絡先 ^{れんらくさき}	〒 ^{じゅうしよ} 住所 (団体名 ^{だんたいめい})		
	TEL (携帯) ^{けいたい}	FAX	E-mail
託児申込み ^{たくじもうしこ} ※ 無料です。 ^{むりよう}	◆ ^こ お子さんのお名前 ^{なまえ} ◆ ^{ねんれい} 年齢		

多文化共生推進シンポジウムを開催いたしました！

開催日：平成 27 年 7 月 12 日（日）

会 場：信州大学松本キャンパス

平成 26 年度に策定をした長野県多文化共生推進指針において、「国籍や文化の違いを尊重し合い、誰もが参加し、協働して、多様性を活用した豊かな」長野県を創造する、と言う基本目標があります。

この基本目標を基に県では、7 月を「多文化共生推進月間」と定め、多文化共生の意識づくりに資する様々な取組を行うことといたしました。

今回のシンポジウムは、この取組のひとつとして開催されたものです。

～ 外国籍の方々もたらす多様性を活かした地域づくり ～

1 基調講演 「二つの国を生きるということ」

ブルデンシャル生命保険（株）ライフプランナー

横山 ルッカス さん（基調講演、パネリスト）

外国籍住民として、どう日本で暮らされてきたのか、ルッカスさんが経験された、日本で生きる外国籍住民ならではの様々な制約やそれを克服して行った過程、またその過程で得た強みなどをお話していただきました。



2 パネルディスカッション 「様々な国の人々が暮らす社会の魅力とは」

長野県多文化共生推進指針策定委員長を務めていただいた明治大学国際日本学部教授 山脇 啓造 先生をコーディネーターに、駒ヶ根青年海外協力隊訓練所 仁田 知樹 所長、（一社）グローバル人財サポート浜松 堀 永乃 代表理事、松本市多文化共生プラザコーディネーター 丸山 文 さん、さらに先に講演をいただきました 横山 ルッカスさん をパネリストとして、ご来場いただいた参加者の方々とも、意見交換が行われました。



長野県多文化共生推進シンポジウム

日時 平成 27(2015)年 7 月 12 日(日曜日)

10 時 00 分～12 時 25 分

会場 信州大学松本キャンパス

1 ^{あいさつ} 挨拶

長野県県民文化部長 青木 弘

2 ^{きちょうこうえん} 基調講演

^{ふた}「^{くに}二つの^い国を生きるということ」

プルデンシャル生命保険(株)ライフプランナー 横山 ルッカス氏

～ 休憩 ～

3 パネルディスカッション

^{さまざま}「^{くに}様々な^{ひとびと}国の人々^くが^{しゃかい}暮らす^{みりょく}社会の魅力とは」

コーディネーター 山脇 啓造 氏 (明治大学教授)

パネリスト 仁田 知樹 氏 (駒ヶ根青年海外協力隊訓練所長)

堀 永乃氏(一般社団法人グローバル人財サポート浜松 代表理事)

丸山 文 氏 (松本市多文化共生プラザ コーディネーター)

横山 ルッカス氏(プルデンシャル生命保険(株)ライフプランナー)

4 ^{へいかい} 閉会

多文化共生推進シンポジウム

～ 出演者のプロフィール ～



ブルデンシャル生命保険(株)
ライフプランナー
よこやま
横山 ルッカス 氏

基調講演 講師、パネリスト



明治大学国際日本学部教授
やまわき けいぞう
山脇 啓造 氏

パネルディスカッション コーディネーター

Lucas Barreto Yokoyama
(ルッカス・バレット・ヨコヤマ)
ブラジル、リオ・デ・ジャネイロ州生まれ。
5歳で日本に移住。上田市丸子の小学校、
中学校に通学。
佐久長聖高校普通科入学、水泳部所属。
山梨学院大学法学部法律科入学、
水泳部所属・ディターレントクラブ所属。
(株)甲信マツダ入社に勤務を経、2011年から現職。

栄光学園高等学校卒業。東京大学法学部卒業。
コロンビア大学国際関係・公共政策大学院修了(国際関係論修士)
国連開発計画(UNDP)JPO(在コスタリカ)
明治学院大学国際平和研究所・特別所員明治大学商学部専任講師、助
教授、教授を経て現職
専門は移民政策・多文化共生論。
2000年頃から多文化共生社会の形成に向けた様々な政策提言を発表。
総務省、法務省、文部科学省、外務省、内閣府など関係府省や東京都、
愛知県、宮城県、長野県など地方自治体の外国人施策関連委員を歴任。



駒ヶ根青年海外協力隊訓練所 所長
にった ともき
仁田 知樹 氏

パネリスト



(一社)グローバル人材サポート浜松 代表理事
ほり ひさの
堀 永乃 氏

パネリスト



松本市多文化共生プラザ コーディネーター
まるやま ふみ
丸山 文 氏

パネリスト

島根県立松江北高等学校卒業。
横浜国立大学経済学部卒業。
国際協力事業団(JICA/現国際協力機
構)に入職。外務省に出向。経済協力局、
有償資金協力課、在フィジー共和国日本
大使館。JICAに復職。
ケニア事務所次長、ブータン事務所所長
を経、2013年から現職。

m

2003年(公財)浜松国際交流協会にて
日本語教育支援事業や国際交流事業等の
諸事業を企画・運営。在住外国人のための
日本語教育と就労支援に取り組む。
その後、グローバル人材サポート浜松の立
ち上げに参画。2012年9月より現職。
2007年～全市町村国際文化研修所
多文化共生マネージャー養成コース講師、
2008年～自治体国際化協会(CLAIR)
地域国際化推進アドバイザーとして全国
地方自治体、国際交流協会等での研修・講
演も行う。

長野県諏訪市出身。高校卒業後アメリカ
に留学。2007年にコロンビア大学大
学院にて、ソーシャルワーク修士号を取
得。その後米国の難民支援団体にコーデ
ィネーターとして約5年勤務。2011
年に帰国後、NGOからの派遣員として難
民の第三国定住プログラムについての研
究を行う。2012年より、松本市多文
化共生プラザにてコーディネーターとし
て在住外国人の支援に携わっている。

平成 27 年度『多文化共生推進月間』について

国際課

国籍や文化の違いを尊重し合い、誰もが参加し、協働して、多様性を活用した豊かな長野県を創造するため、7月を「多文化共生推進月間」と定め、多文化共生の意識づくりに資する取組みを行います。

巡回パネル展

合庁・県庁を持ち回りで外国籍県民を紹介するパネル展を実施します。

- 第1週：長野・松本
- 第2週：北信・下伊那・佐久
- 第3週：北安・上伊那・上小
- 第4週：木曽・諏訪
- 第5週：県庁



多文化共生推進シンポジウム

留学生・大学生など若い世代もターゲットとした外国籍県民、一般県民、行政、支援機関の方々が集うシンポジウムを開催します。

日時：12日(日)10:00～
場所：信州大学松本キャンパス等
基調講演：2つの国を生きるということ
パネリスト：ディスカッション：

様々な国の人々が生きる社会の魅力とは
分科会：防災リーダー育成研修会
バイリンガル日本語指導者育成講座
外国籍県民向け行政相談会



広報等

大学等での講義や様々な媒体を利用し、広く県民の多文化共生の意識づくりのための広報活動を実施します。
また、自身も外国籍県民であるくらしのサポーターや国際交流員の活動等も紹介します。

長野県短期大学での講義(9日(木))
長野県看護大学での講義(14日(火))
夏休み県庁見学イベント(29日(水))
懸垂幕・母国語情報紙・ホームページでの情報掲載



たのしく一緒に暮らそう！

「多文化共生」

推進月間実施中(7月1日～31日)

懸垂幕